

小型が都心で増加中



利用者は24時間荷物の出し入れができる（東京都杉並区のハローストア）

「トランクルーム」 押し入れ代わり

不況でサラリーマンの転勤が減る中でも、「トランクルーム」が増えている。転勤者らの家財道具を一定期間預かるイメージの強いサービスだが、多くなってきたのは利用者自らが足を運び、荷物を出し入れする都心の小型ルーム。家具や家族が増えても引っ越しらず、外部スペースを押し入れ代わりに活用する。消費者のこうしたライフスタイルが拡大の背景だ。

引っ越すよりも低コスト

消費の「なぜ」

東京都杉並区の西武新宿線井荻駅前。1階にドラッグストアが入居する複合ビルの2階に「ハローストア」（東京都杉並区）がある。暗証番号を入れて入室すると、ロッカーが中心だ。だが個人客は

「家に楽器が増えすぎた」。塾講師の石川祐人さん（26）は、趣味のギターを保管するスペース。利用者には契約したスペースの鍵が与えられ、24時間荷物の出し入れができる。

この部屋は、エアリーリングが展開するトランクルーム形式の「レンタルルーム」（約330平方㍍）の空間が広がる。企業の経費削減による転勤者の減少で低迷、拠点数は「横ばいから微増」（倉庫業を所管する国土交通省）にとどまる。

一方で都心の小型ルームの空室利用は、企業の経費削減による転勤者の減少で低迷、拠点数は「横ばいから微増」（倉庫業を所管する国土交通省）にとどまる。

なぜ拠点数が増えるのか。2万8千人の利用者は1層分で月9450円を支払うエアリーリングの担当者が、「スキーボードやゴルフバッグなどを入れている」という。当時は「高層マンションシヨン」に住む30～40代の家族が、家の外に物置や押し入れを借りたと考へれば、引

日本経済新聞

3月30日

火曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 (03)3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社 (06)6943-7111
名古屋支社 (052)243-3311
西部支社 (092)473-3300
札幌支社 (011)281-3211
電子版アドレス
<http://www.nikkei.com/>
購読のお申し込み
☎ 0120-21-4946
<http://www.nikkei4946.com>

多い」と話す。30～40代は家族が増えたり、子どもが大きくなったりして不動産コンサルタントもが大きくなったりして家財道具も増える年代は増殖中だ。エリアリ

ーは増殖中だ。エリアリ

ーは増殖中だ。エリアリ